

かがやき

3月を迎え、園庭のハクレンの花のつぼみも膨らみ、梅の花も満開になりました。

早いですね、平成22年度の保育も残り1ヶ月！この季節になると、子どもたちの成長する姿がとてもまぶしく感じられ、4月の頃の顔がなんだか幼く、いとおしく思えてしまいます。

この「かがやき」を通して子どもたちの成長をお伝えしてまいりました。改めて読み直してみると、子どもたちの笑顔やしぐさ、つばやきから一年間の成長のすばらしさを改めて感じることができます。保育園の行事もお別れ遠足そして、先輩から後輩へと「ばち(和太鼓)」のバトン渡し・・・等まとめの時期になります。3月は進級の喜びとちょっぴりもの悲しさを感じられる複雑な月ですね。残り1ヶ月巣立っていく梅組さんと、楽しい思い出を作りたいと思います。また、一年間「かがやき」を通して一方通行でしたが保護者の皆様とお話できました。楽しみにしてくださる方もいらして嬉しく思います。

一年間ありがとうございました。主任保育士 安倍

3月 おひなまつり会

先日、大塚地区老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんをお招きしてひなまつり会が行われました。

衣装を身につけ、子どもたちが踊りを披露しました。「かわいいね！」とおじいちゃんおばあちゃんからたくさんの拍手をもらいました。梅組さんは、おじいちゃんおばあちゃんと手をつないで一緒にステージに上がり歌をうたったり、帰る前には「またきてね！」と約束しながら握手をしたりと、たくさんの笑顔が見られ楽しいひと時も過ごすことができました。身近にいるおじいちゃんおばあちゃんとのふれあいを通して、思いやりや、やさしさが育つと嬉しいですね。 担当 河野



お別れ遠足 はる！みっけ！

日差しの暖かさや風の匂いに春を感じるようになりましたね。そこで、みんなで春を探しに出かけようと3月11日(金)桜堤公園へお別れ遠足を計画しました。梅組のお兄さんお姉さんと一緒に思い出に残る一日にしたいと思います。お母さんの愛情弁当をよろしくお願いします。 担当 徳永



パン作り



スマイル工房「大福」見学

17日(木)梅・桃組の子どもたちはスマイル工房「大福」(障がいを持った人たちが朝早くから働いている所です)へ行き、今年は久保田先生にパン生地を作るところから発酵して焼きあがるまでの流れを体験させて頂きました。

たくさんの材料を入れて、混ぜて、コネて、たたんで、たたいて・・・!!と皆で力を合わせて生地作りに挑戦!「さくら組さんたちの分もつくらんと!」とより一層気合も入り、ハートパンや好きな形のパンを作りました。

お弁当を食べて午後より、工場内を見学させて頂き、実際にオープンの中で、パンが焼きあがるのをジーンと見ていて、とても驚いていました。

保育園に帰って、おやつ時間。おみやげに持って帰った手作りパンをみ～んな「おいしい」と言って食べました。

自分たちの手で作った物を人からも喜んでもらうことでいつもの2倍以上の喜びを感じることが出来たことと思います。お家に持って帰った世界に一つしかない、子どもたちの心のこもったふわふわパンの味はいかがでしたでしょうか?

そして、当日はお忙しい中での愛情たっぷりの手作り弁当をありがとうございました。 担当 笠田

3月行事予定

- 3月1日(火) パースデー訪問 体操教室
- 3日(木) 集合写真撮影
- 8日(火) 礼拝
- 10日(木) 園長会議 給食研修会
- 11日(金) お別れ遠足
- 14日(月) ボランティア総会
- 15日(火) お茶教室 身体計測 避難訓練(消防車がくるよ!)
- 16日(水) なかよしキャラバン
- 19日(土) 卒園式 新年度説明会
- 23日(水) 豊川小学校卒業式
- 24日(木) こどもを守る研修会
- 25日(金) 保育園理事会
- 26日(土) 市ボランティア環境美化活動
- 4月1日(金) 平成23年度保育はじめ
- 2日(土) 平成23年度入園・進級式

受け継ぐもの

2月3月のこの時期の子どもたちは、一年間みんなで協力し合って取り組んできたさまざまな活動を通して感動体験を重ね、心身ともに大きく成長し4月の頃に比べるとぐ～んとたくましく「何でも出来るよ!!」という自信と誇らしい顔に変わってきています。

年長児は保育園の一番上のお兄さん、お姉さんとしてマーチング、日本太鼓、ガード、フープの演技、発表会での踊り、なわとび一輪車などさまざまな活動の中心になって生活してきました。日々の生活を共にしてきた年中、年少、未満児の子どもたちにとって「かっこいいな」「素敵だな」と憧れる存在になってきています。「ぼくも〇〇くんみたいになりたい。〇〇ちゃんのように太鼓が叩けるようになりたい」といっています。一緒に取り組んだ食育活動では、みんなで育てる喜び、食べる喜びを味わい、活動を通して自分からやりたい、しようと思う意欲が育ってきました。

保育園生活を共にし、友だちとのつながり、一緒に過ごす喜び、楽しさを十分に味わっている子どもたちです。就学、進級への期待で胸ふくらませ、新たな生活に向けてステップアップしていった欲しいと思います。 梅組担当 小袋

